

西高ニュース 第95号



校訓
克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校
住所：伊丹市奥畑3丁目5番地
TEL：072-777-3711
FAX：072-777-3712
HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

茶道部 炉開き

お点前に励みます。西高の先生方にも大勢来ていただき、ぜんざいと抹茶、お菓子をふるまいました。部員一同、心をこめておもてなしさせていただきました。先生方、ありがとうございました！ 1年生の生徒も1名来てくれました。

皆さんの見学も大歓迎です！
お茶とお菓子どうぞ！



11月7日(月) 「炉開き」を行いました。「炉開き」とは茶人のお正月とも言われ、一年で最も大事なお祝いの日です。西高茶道部も風炉から炉に変わり、気分一新、炉の

阪神昆陽高等学校との交流及び共同学習

11月8日(火) 2年生総合ヒューマン類型「ヒューマン基礎」の授業で、阪神昆陽高等学校と「交流および共同学習」を行いました。関西保育福祉専門学校から宮田先生に来ていただき、「福祉講義&介護実習 ～高齢者の排泄介助～」をテーマに講義していただきました。

生徒の感想より：

「実習で初めて大人用のおむつをさわりました。実際に見てみるとすごく大きくてびっくりしました。もわもわして、気持ち悪かったです。」

「排泄介助をしてみても一番難しいと感じたのは、車いすから便座への移動です。利用者さんの様子をよく観察して、利用者さんが自分でできることと介護が必要なことを見分けることは本当に難しいと思いました。」



11月9日(水) 6時間目のLHRの時間に、1年生全員で地域清掃を行いました。

校務員さん

に清掃用具を用意していただき、クラスごとに担当箇所を決めて、学校周辺に出発しました。道路の落ち葉をはく者、自動販売機周辺のゴミを集める者、側溝に降りてゴミを手で拾う者など、それぞれが気が付いた清掃活動をしました。

この日は気温が上がらず風の冷たい日でしたが、中には体操服の半袖で取り組む生徒もいて、有意義な時間を過ごすことができました。



男子卓球部 県ベスト16!

11月12日(土) 南あわじ市文化体育館にて行われた新人戦の兵庫県大会において、男子卓球部が学校対抗戦で過去最高の成績となる県ベスト16入りを果たしました。伊丹西高校にとって今回で5年連続出場となる新人戦県大会。阪神地区新人選手権の悪夢から這い上がり、阪神地区ベスト8としてやっとの思いでつかんだ県大会。あと一回勝てば近畿大会出場という好成績に選手たちも自信を深めることができました。



ふだんは試合前の円陣を組まない選手たちが、兵庫県2位の超強豪校である育英高校との試合前には自然と円陣を組み、気合いを入れる一幕もありました。情報収集・応援・審判・試合中のアドバイス・オーダー・宿舎での生活態度など、大小さまざまな歯車がしっかりと噛み合った結果の、まさしくチームワークで勝ち取った勝利でした。

男子学校対抗戦の結果：

- 一回戦：伊丹西3-1豊岡総合(但馬地区1位)
- 二回戦：伊丹西3-2加古川東(東播地区3位)
- 三回戦：伊丹西0-3育英(神戸地区2位・兵庫県2位)

ダブルスでも2年藤本・1年辻ペアが強豪校の東洋大姫路ペアを破り、県ベスト32に入ることができました。今後とも応援よろしくお願いします！

2年 ヒューマン基礎 講演

11月15日(火) 2年生総合ヒューマン類型「ヒューマン基礎」の授業で、兵庫医療大学リハビリテーション学部 宮本俊朗先生にいらしていただき、「理学療法 ～スポーツ現場から高齢者医療まで～」をテーマに講義していただきました。理学療法士の役割について、また、働いていくために必要なことなどを学びました。

生徒の感想より：

「リハビリの仕事は整体だけでなく、脳や呼吸に関係することもあり、幅広い知識が必要であることがわかりました。ケガからの復帰というイメージの強かった職業でしたが、ケガ予防や健康促進の仕事もあることを知りました。医療職の仕事はやりがい大きいけれど、その分就くことが難しかったり、苦労する点が多かったり、責任も大きいなと思いました。これからだんだん変化していく日本にとって、医療で求められることも変化し、苦労する部分は増えていくと思います。そういった問題に対応できる力をつけていき、コミュニケーション能力ももっとつけていきたいと思いました。」

「二人一組でしたストレッチをしてみて、少しの工夫で身体が柔らかくなることを実感しました。理学療法はすごいなということを感じることができました。」



1年生 地域貢献清掃活動